

ドリ一夢

No.18
2014.3.1

編集発行／七ヶ浜町ボランティアセンター <七ヶ浜町社会福祉協議会>

〒985-0821 宮城県宮城郡七ヶ浜町汐見台7丁目8-153 TEL.022-349-7781

E-mail : sitigahamasyakyo@ia8.itkeeper.ne.jp FAX.022-349-7782



今月号の内容

- 高山外国人避暑地の方からの震災報告会
- 寄稿文
- 男の料理教室楽しく開催しました！
- 「癒しのコンサート 七ヶ浜町にて」
- NPO法人 レスキューストックヤードより
- 七ヶ浜を支える女性のちから!!
- 汐見小学校4年生 車いす体験がんばりました！
- 募集／簿記寺子屋
- 復興支援ピアノコンサート開催!
- 町民対象パソコン教室 1年間開催しました！
- 平成25年度「歳末助け合い」共同募金運動結果表
- 3.11メモリアル企画のご案内
- おせち料理の宅配
- 募集／MAJIDさんの英語教室

表紙／清和真由美さん(仙台市在住)

2011年8月より、全国大学生協の学生が「学習支援」を定期的に開催しています。参加した子ども達の数は延べ500人以上も！

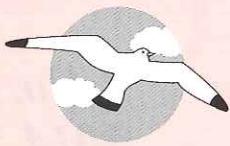
この日は支援を受けついでいる「東北ブロック」の学生がXmas会を開催し、楽しい時間を過ごしました！

子ども達と学生の「絆」は今後も続いて行きます。

- 次回学習支援日／3月22日(土)・4月26日(土)
- 時間／10時～15時まで(途中抜け可です)
- 対象／小学生以上高校生まで

※勉強したい教科書等持参して下さい。

「高山外国人避暑地の方からの震災報告会」開催しました！



場所／12月21日(土) 中央公民館 大会議室

震災前から、ボランティアセンターと交流を深めていた、ウエンディ宮地さん、テディサーラさん、テディクリスティーナさんをお迎えし、同じ七ヶ浜住民として、震災を体験し、現在までのボランティア活動や、思いをお聞きしました。

高山避暑地の三名の方と
通訳ボランティアの方たちの
リードのもと和やかに
始まりました！



オープニングはカメラマンとしても有名なクリスティーナさんが作成したDVDを上映！震災当時の七ヶ浜の姿や、海外からの支援、そして、ヤーンアライブの活動の様子などが流れてきました！[ウェブサイト／www.yarnalive.com](http://www.yarnalive.com)

※ヤーンアライブ(毛糸でイキイキ)第1仮設住宅集会所・野外活動センター集会所にて定期的に開催している女性中心の毛糸サークルです。

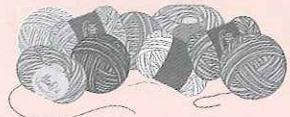


感動あり、涙あり、笑いありの報告会に参加者も笑顔に！
仮設住宅の方たちや、ヤーンアライブの生徒さんも
多数駆けつけて下さいました。



二部では地元の子ども達からの「感謝の英文スピーチ」が海外のボランティアさんへ送られました！

最後に三人から「皆さんが頑張ってることが励みになっています。私達は皆さんを愛することをやめません！」と思いを伝えて下さいました！



詳細は【USTREAM】 hoshi7 ミヤーの夜 高山報告会にてアップしております。どうぞ、ご覧ください！そして高山の想いを感じて下さい！

編み物サークル「ヤーンアライブ」 松ヶ浜謹公民館にて開催決定!!

3月7日(金)・20日(木)／両日とも10時～12時

参加したい方はボランティアセンターまでご連絡下さい！ TEL.090-6853-4490

寄稿文

大学生の学びと勇気をありがとう!

全国大学生協連盟 専務理事スタッフ 塩谷 晃(東京在住)

私は2011年4月から七ヶ浜とお付き合いさせていただきました。震災直後の町と住民の方々から今日までに多くのことを学ぶことが出来ました。大学生協はこれまで多くの大学生と活動させていただきましたが、こうした学生に学びと勇気を頂いてきたと思います。



学生はボランティアを通じた沢山の経験の中で自分や社会を見つめることができました。協同体験や住民の方々との会話の中で、社会の在りようや自分の生き方の方向性が発見できたと確信しています。ニーズ調査で被災家庭を訪問し、住民の皆さんとお話をしてきた学生が自分達に出来ることは小さいけれど、この経験を周りの多くの人に伝えなければ!と熱く仲間に話していました。避難場所であった国際村のお手伝いをした学生が、一緒に手伝っていた現地の高校生と泣きながら別れた場面。最初は参加者が少なかった学習支援児童も最近は継続することにより沢山集まり、児童館のお手伝い等近隣の学校からの依頼がいただけるようになったこと。仮設住宅のサロンで、孫のように接していただく中で「おばーちゃんがもう一人増えた!」と喜んでいた学生の姿など、数えきれないほどの「つながり」「絆」の場面を頂きました。

「協同の力」は日本の再生の原動力だと思います。これからを担う若者(大学生)に学びと勇気を与えていただいたのは、七ヶ浜の皆さんでした。本当にありがとうございました!



宿に帰ってからもミーティングの様子

「男の料理教室」楽しく開催しました!

今回のテーマ「からだにやさしく!楽しく食べよう」

今年で10年目のこの教室は、定年世代の男性を中心に食の自立と、地域の仲間作りや相互支援を目的に開催しています。講師はボランティアサークルの結の会の皆さんや、町栄養士の方にお願いしました。

料理初心者の方でも、和・洋・中華のおかずを美味しく手軽に、楽しみながら料理の基本が身に付きます。自己流で料理をしていた方にもおすすめです。下処理や、臭み消し、香味野菜の効果、基本の基本だったり!料理を習うことによって健康を考えてみませんか?男性だけの講座、来年度は是非参加してくださいね!

信州からともに前へ七ヶ浜

坂口 英誠(長野県在住)

2011年11月に長電ボランティアツアーを利用して初めて七ヶ浜を訪れました。

震災から半年以上経過し報道が少なくなっていた被災地では想像していた以上に被災直後の面影を残したままであったことをよく覚えています。

ボランティアセンターではガレキ拾いなどの活動以外にも多くの方と知り合わせていただき震災当時の話やボランティアについてたくさんのお話を聞く機会を得ました。

そして七ヶ浜で暮らす誰かのために「何ができるのか」「まだ何かできるはず」と強く想い、同じ想いを共有する仲間とともに、何度も信州から七ヶ浜に向かいました。

「何か」ができたとは思えませんが、初めて訪れた時には、まだ流された車が残ったままだった阿川の田んぼに、2年ぶりに田植えが行われ、青々とした苗が一面に広がった田んぼを見たときには熱いものがこみ上げてきました。

初めて訪れた時にあった菖蒲田浜の3階建てのアパートはなくなり嵩上げされ、崩落して通行止めとなっていた道路は開通するようになるなど、復興の一部も見てきました。

うみまつりでは菖蒲田浜海岸に少しずつ人が戻ってきている姿も見ることができました。

復興とはまだ呼べないかもしないですが写真でしか見たことのない、震災前のきれいな七ヶ浜へ戻る様子をこれからも見続けていきたい。

昨年の秋に初めて妻とともに七ヶ浜を訪れることができました。

次は子供とともに訪れ、菖蒲田浜海岸で遊べること、そんな夢を信州から七ヶ浜へ想い描き続けています。



仕込みをしながら
調理は進み
本格的な麻婆豆腐にも
挑戦しました!



♪～「癒しのコンサート 七ヶ浜町にて」～♪



あっちこっちの会カフェコンサートの活動

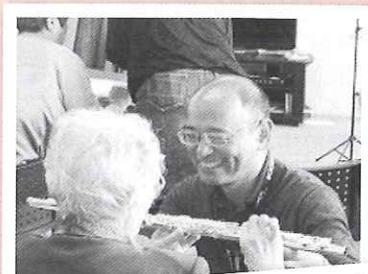


カフェ・スタッフ

♪一緒に歌う



カフェの様子

楽器演奏
体験(^^♪)

踊りだす子ども達



幹 miki & 佐藤達哉さん 七ヶ浜町復興支援ライブ活動

2013年1月仮設集会所から幹さんの歌声が響き始めました。ピアノの佐藤さんは七ヶ浜町遠山出身のアーティスト、普段は歌手aikoさんのキーボードで活躍中。震災後、地元で瓦礫撤去しながら音楽で支援をと、おなじ思いで蔵王町出身の幹さんと一緒に始まったのです。

毎月2か所で素敵な歌声を届けて下さっています。仮設集会所だけではなく、あさひ園や地区の公民分館、特別養護老人ホーム清楽苑…ボランティアセンター等で活動されました。お二人の楽しいトークと、幹さんと歌で盛り上がったり、今年も継続で七ヶ浜に来てくれます。楽しみにしていて下さいね。



NPO法人 レスキューストックヤード

「被災地の今」を発信しながら、共に復興の道へ

私たちNPO法人レスキューストックヤードが2011年3月に七ヶ浜町へ常駐職員を置き活動をして、早3年が経とうとしています。当法人と七ヶ浜町のご縁は2006年に社会福祉協議会主催の災害ボランティア講演会に代表理事が講師として招かれたことから始まりました。

この間、多くの地域の皆さま方と出会い、七ヶ浜町の人柄、景観、歴史文化など素敵なものたくさん発見しました。今までこの町へ足を運んだボランティアからも日々に聴かれます。

私たちの本拠がある愛知県名古屋市から七ヶ浜町へのボランティアバスも既に64回を数え、延べ3,000人以上が七ヶ浜町を訪れています。3月15日に実施される「3.11メモリアル企画UMITSUNAGU(う・み・つ・な・ぐ)10万人の『七ヶ浜人』と共に」には65回目のバスが運行されます。「また七ヶ浜へ行きたい。」「あの人の元気な顔が見たい。」「まだまだ応援したい。」そんな気持ちを持ったひとがたくさんいるのです。

しかし、テレビ・新聞の報道では被災地がどのような状況にあるのか本当の意味で知る機会はほとんどありません。私たちは時に皆さまの代弁者として「被災地の今」を発信しながら共に復興への道のりを模索していきたいと考えています。

応急仮設住宅での足湯をはじめ、仮設商店街、きずな工房、漁業者等生産者と頑張ろう、頑張りたいと前を向く方々のお手伝い、そして、1人では立ち上がりの方々を支えるお手伝いをこれからも続けていきます。

来年度より高台住宅団地・災害公営住宅へと新たな生活の場への移動も徐々にも始まり、希望を感じながらも同じように今後の暮らしに不安を感じることが多くあるかと思います。誰しもが初めて経験するこの大災害に過去の被災地での事例を参考にしながら不安を少しでも取り除き、住民の一人ひとりが将来設計の一助にしていただけるような提案をしていきたいと考えています。

3年が経ち、自立という言葉もよく聞かれます。しかし、助けを借りてはいけないということではありません。この3年間で七ヶ浜町には多くの友人ができました。その友人と共に悩み、笑いながら時には力を借り、町づくりをしていきましょう。

私たちは来年度4月からも引き続き七ヶ浜町に職員を置き、町・社会福祉協議会と歩みを合わせ微力ながら皆さまのお手伝いをさせていただく所存です。今後ともよろしくお願ひいたします。



仮設商店「んぬのあっこ市」にて
ボランティアや町民が一緒に盛り上げています



仮設住宅集会所「足湯」
手をマッサージしながら
自然に話がはずんでいます



「きずな公園」
イベントも開催しています

七ヶ浜を支える女性のちから!!

① 七ヶ浜町ボランティア友の会

あの忌まわしい震災から丸三年たとうとしています。あの時私達は一体何をしたらいいか?何ができるのか焦るばかりでした。しかし会員の中には被災された方々も大勢おり、正直自分のことで精いっぱいだったことも確かです。そのような中、七ヶ浜にボランティアに来て下さった方々に、そして仮設住宅集会場でのお茶出しから始まり、その後全国からボランティアに来て下さった方々のボラセンでの受付へと続いて行きました。トレードマークの青いエプロンをつけ、心から感謝の気持ちを込めて、「ありがとうございます。よろしくお願ひ致します」これからは自分達の力で進んでいく時期に来ています。私達友の会も、これまで全国の方々から頂いた多くの大きな絆を大切に無駄にすることのないよう、明日の七ヶ浜の為に何ができるか考えて参ります。



200名以上の会員をとりまとめる各地区運営委員の皆さん

② 浜を支える! ウーマンパワー

3.11。私も仙台市内で被災しました。この日は仕事で、保育園に預けていた息子に会うまでは生きた心地がしませんでした。車のラジオからは想像も絶する、理解出来し難い情報が耳を劈きました。震災前からサークル活動で、お世話になっていた七ヶ浜町の事が心配で、自分達に出来る事が無いか情報収集をし、まずは避難所に物資を届ける事から始めました。徐々に色々なボランティアさんと出会い活動の幅が広がり、七ヶ浜町のみなさんに「ありがとうございます!」と感謝される度、「誰かのために生きる喜び」を実感する事が出来ます。今では、活動を通して残りの人生を東北復興のために生きようと決めています。東北の底力でがんばっぺ!七ヶ浜町!!



仙台市在住／清和真由美さん

③ ここにちは! サークル「レインボー」です

みやぎ生協大代店で委員会活動をしながら、傾聴ボランティアサークルとして昨年4月より、女性8名で活動を始めました!今はレスキューストックヤードさんや社協さんのお手伝いで仮設の方々への足湯ボランティアなどが主な活動です。昨年12月には福島県会津町美里町へ原発で避難されている方々への「炊き出し」のお手伝いにも行かせて頂きました。震災から復興にお役に立てるよう、微力ではありますが、活動を継続させていきたいと思っています。今後は町内の老人ホームや介護施設などへも出向き、傾聴ボランティアとしてお話し相手になっていければと思っています。どうぞよろしくお願ひ致します。



レインボー 代表／浅野 香子

簿記寺子屋 塾生募集!!

日商簿記3級程度の

簿記理解者

若しくは数字の好きな方

自分で通える方

受講料
無料!



建設業簿記の2級の取得を目指してみませんか？

ミニ知識 職種に有利がモ?!

国交省の認可に基づき、財団法人建設業振興基金が実施

建設業経理士

1級 2級 公共工事入札に係わる3職種

3級 4級 建設業理事事務士

ボランティア講師／梅津尚武さん(汐見台6丁目住)

申込み・問い合わせ先／TEL:022-357-4533

平井元喜 氏(ロンドン在住)

復興支援ピアノコンサート開催！

●開催日／6月4日(水) ●時 間／19時より

●場 所／国際村ホール ●参加費／無料

◆詳細は…TEL／090-6853-4490

汐見小学校4年生

**車いす体験
がんばりました！**

平成25年11月14日



車いす体験とは…キャップハンディ体験のひとつで、健康な人が不自由な体験をし、その人の立場になってみる体験です。

体験から得られるものは、「相手への思いやり」そして震災を体験した私達が「普通でいられることが奇跡なんだと思う事」。

参加した子ども達は、この日の体験を土台に成長していくことでしょう！

町民対象パソコン教室 1年間開催いたしました！

ボランティア講師募集!
町民受講生も募集中です(^○^)

「パソコンがあるのに、つかえなくて…誰か教えてくれないかな？」仮設住宅にお住まいのご夫婦からの一声でした。3月に大学生の力をかりてプレ開催！参加者は定員を上回る盛況でした。

4月からはガレキ撤去に来たボランティアさんを今度はパソコン教室の講師に迎え、継続開催。町民と、ボランティアと、また新たな町民ボランティアとの交流がキーをたたく音と共に深まりました！

松ヶ浜に住むOさんは字も打てないほどの超初心者でしたが、昨年の末には「手作り年賀状」を作成！80才になられるその方は生まれて初めて、パソコンの手作り年賀状をポストに投函しました。

また被災後出不精だったTさんも、パソコン教室がある日は仮設住宅から出てくるようになりました。

そして、遠くから来てくれるボランティアさんの熱意に「私達も力になりたい！」と町内の定年世代の方々が講師になって下さいました！

今後も皆さんのお力を借りて開催していきます。是非お気軽にご参加ください。

○3月開催日時／21日、22日

○4月開催日時／25日、26日

○5月開催日時／23日、24日

受講生
募集中！



◆対象者／七ヶ浜町民ならどなたでも！

◆受講料／無料

◆参加人数／一日5名(パソコン持ち込みできます)

◆詳しくは…TEL／090-6853-4490

平成25年度「歳末助け合い」 共同募金運動結果表

芳名	募金結果(円)	備考
養松院様	50,000	松ヶ浜
葦航寺花園会様	100,000	代ヶ崎浜
宗教法人金剛寺様	100,000	吉田浜
鳳壽寺住職鈴木義博様	100,000	東宮浜
鳳壽寺梅花講様	30,000	東宮浜
我妻電気管理事務所様	10,000	東宮浜
(株)塩釜東光タクシー労働組合様	10,000	
佐藤きみ子様	6,670	遠山
はまぎく介護ステーション様	20,000	境山
その他	4	
合計	426,674	

(配分内訳)

1.寄付総額 426,674円 2.配分総額 426,674円

要援護世帯(@17,000×17世帯)	289,000円
①単身高齢者 (7世帯)	119,000
②母子家庭 (2世帯)	34,000
③低所得 (4世帯)	68,000
④身障者 (4世帯)	68,000
施設・団体	60,000
①あさひ園	15,000
②第二清楽苑	15,000
③みお七ヶ浜	15,000
④自生苑	15,000
単身高齢者おせち料理助成(62世帯)	77,674
合計	426,674

●情報誌『ドリー夢』とは、夢をかなえる思いをこめて、ボランティアさんが名前をつけてくれました。センターームの愛称となっています。

おせち料理の宅配

12月30日、希望された62名の単身高齢者の方々へ、おせち料理をお届けいたしました。

今回は、塩釜市の高齢者の配食サービス事業所で作ってもらい、各地区のボランティア友の会運営委員の皆様と民生委員さんに一軒一軒お届け頂きました。(1ヶ/4,500円 個人負担/2,000円)



おせちお品書き
銀杏 青森産 真たこ 醋漬け 烧き帆立
人参 花菜子 和え物 わかさぎ 甘露煮
角煮 サーモン焼 トライピング
ぶり照り焼き ニシンの子 黒豆 昆布巻き
味付け数の子 有頭海老 伊達巻
栗さんどん 味付けいくら 大根ナマズ
紅白かまぼこ 有頭海老 有頭海老

3.11メモリアル企画のご案内

UMI-TSUNAGU (う・み・つ・な・ぐ) 10万人の『七ヶ浜人』と共に

8万に近いボランティアと2万人の町民を合わせると七ヶ浜人は10万にもなります!
海・生む・あなたと私を繋いで...10万人の七ヶ浜人の思いを込めて開催いたします!

東日本大震災から3年の節目に、犠牲となられた方々へ追悼の意を表すると共に、町民と全国各地から町を応援して下さったのべ8万人のボランティアとの交流や学び合いの機会として、メモリアル企画を行います。

内容は、「追悼」「展示」「体を使った体験交流」「食の交流」「体験を語り継ぐ」の5つのテーマに沿って、子どもからお年寄りまで、町内外の方々誰もが参加して頂けるものとなっています。皆さんのが想いを形にするきっかけとして、ぜひ足をお運びください。

日時／平成26年3月15日(土)

10時～15時30分

場所／七ヶ浜町中央公民館

参加費／無料

☆どなたでも参加可能！



【10時～】

●あそびコーナー ●食の支援 ●キャンドル作り

【13時～15時】

●ピアノコンサート ●アコースティックライブ

《同日開催》仮設商店街「んめえのあっと市」
復興グルメ「七宝汁」(有料)や昔懐かしいポン菓子作成機「ばくだん」も登場

その他楽しいイベント盛りだくさんですよ♪

※企画詳細については、後日ポスター・チラシでご案内致します。

MAJIDさんの英語教室 はじまるよ～！

Little Star English School

日時／3月22日(土)・29日(土)・4月5日(土)

10時30分～11時30分

場所／浜を元気に！七ヶ浜町復興支援
ボランティアセンター

対象／小学1年生から小学3年生

定員／5名

内容／アルファベットをきちんと理解しま
しょう！

正しい発音を勉強しましょう！



楽しく英語を
勉強しましょう！

マジド・シャリフさん
七ヶ浜要害在住です
パキスタン出身です♪

